

第3種郵便物認可

女子決勝は宮城が前回対戦で大敗した神森を相手にリードを譲らず、15-13で逃げ切った。宮城監督は「核になる子たちをしっかりと守ることを意識した」と、神森の得点を封じて勢いを与えず、攻めついでに主将の島尻三千夏を中心にポイントがよみよみで勝利した。

スポット

宮城V 全国切符

攻守で難敵上回る

主将島尻 前半で6点

宮城監督は「楽しく、のびのびとできてありがた」と仲間。うけど、必ず1勝して帰るのびやってくれたと必ずに感謝。初めての全国大会に「くる」と勝利を誓った。(我喜屋あかね)



女子決勝 宮城-神森 後半、11点目のシュートを決める宮城の島尻三千夏(豊見城市民体育館)

小学生ハンド沖縄プラント工業杯 ハンドボールの第12回沖縄プラント工業杯争奪第39回小学生大会(主催・県協会)が行った。女子決勝は宮城ハンドボール協会、共催・沖縄ダイアス社、協賛・沖縄プラント工業が、最終一年大会を含め、12大会ぶり7度目。男子決勝は神森が当山を21-13で制し、2大会ぶり15度目の頂点に立った。

Table showing tournament results for boys' and girls' handball. Columns include team names (e.g., 神, 山, 宮) and scores for various stages (準決勝, 決勝).

男子は神森 堅守速攻

日本一目指し盤石

全国優勝を目標に掲げる男子がハンドボール。生活面でも生神森が、決勝で当山を21-13と「きいて」と喜んだ。全選手がどこからでも得点で差で制して15度目の頂点に立った。チームTシャツにも「守って速攻」のモットーを真意。監督は「なごかよかったと東島主将。勢いそのまま山との決勝だ。」



男子決勝 神森-当山 後半、相手ディフェンスを振り切り、シュートを決める神森の内間想太



女子優勝の宮城



男子優勝の神森